KUMAGAYA

市報くまがや

5



特集

- 第77期本因坊戦 熊谷開催！
- 応援しよう！ アルカス熊谷

© 熊谷市

2022.MAY

Vol.200

市が行う催しについて、手話通訳が必要な方は、各担当課にお問い合わせください。

熊谷市を拠点に活動する７人制女子ラグビーチーム「アルカス熊谷」。ユニフォームはクラブカラーのブルーとオレンジを着用しています。みんなでアルカス熊谷を応援しよう！

第77期 本因坊戦（ほんいんぼう） 熊谷開催！





本因坊文裕・井山（いやま） 裕太（ゆうた） 九段

日本棋院関西総本部所属。平成元年5月24日生、大阪府出身。石井邦生九段門下。

平成14年入段。平成21年、第34期名人獲得により九段。平成28年、第54期十段復冠で史上初の「七冠同時制覇」達成。平成29年、第42期名人奪還で2度目の七冠同時制覇を達成。平成30年、囲碁棋士初となる国民栄誉賞受賞。

令和4年現在、名人、本因坊、王座、碁聖の4冠を保持。タイトル獲得数は歴代3位の67。現代日本囲碁界の第一人者。

挑戦者・一力（いちりき） 遼（りょう） 棋聖

日本棋院東京本院所属。平成9年6月10日生。宮城県出身。宋 光復九段門下。

平成22年夏季入段。平成24年二段、平成25年三段、平成26年四段、同年七段、平成29年八段。令和2年九段。

令和2年、囲碁界の7大タイトルのうちの2つ、碁聖、天元の2冠を達成。

令和4年1月から3月にかけて行われた第46期棋聖戦で井山裕太棋聖を4勝3敗で破り、棋聖を初奪取したのに続き、今回の本因坊戦に挑む。

第 77 期 本因坊戦七番勝負

第 2 局　熊谷市開催



と　き　5 月 24 日（火）・25 日（水）
ところ　熊谷スポーツ文化公園
　　ラグビー場 特別室

※ YouTube（ユーチューブ）日本棋院囲碁チャンネル【公式】で配信されます。
※ 対局場での観戦はできません。

日本棋院囲碁チャンネル【公式】

前夜祭　5 月 23 日（月）熊谷スポーツホテル パークウィング

大盤解説　5 月 25 日（水）熊谷ラグビー場

※ 前夜祭と大盤解説の申込みは、5 月 13 日（金）までに 実行委員会へ。当日券はありません。

熊谷市での本因坊戦開催は、妻沼聖天山歓喜院（今年で国宝指定 10 周年）にある囲碁彫刻がきっかけで始まりました。67 期、72 期と続き、今回で 5 年ぶり 3 回目の開催となります。

今期の本因坊戦は会場を妻沼聖天山から熊谷ラグビー場へ移し開催されます。ラグビーと囲碁どちらも陣取り合戦という共通点があります。

ラグビータウン熊谷から対局の様子は日本棋院囲碁チャンネル【公式】でユーチューブ配信されます。囲碁タイトル戦にもおやつタイムがあるそうです。熊谷の銘菓も紹介されるかもしれません。



妻沼聖天山歓喜院の本堂・聖天堂（国宝）の壁面彫刻

本因坊戦とは

現在、主要な囲碁棋戦は七つあり、そのうち棋聖・名人・本因坊は「三大棋戦」として別格扱いされています。なかでも一番歴史が古く、かつ格式のある タイトルが「本因坊戦」です。

本因坊家とは、戦国時代に織田信長・豊臣秀吉・徳川家康に仕えた日海（にっかい）（一世本因坊算砂（さんさ））を開祖とする家系であり、日本の囲碁の歴史の中で燦然（さん）と輝く名棋士を輩出した家柄でした。1938 年（昭和 13 年）二十一世本因坊秀哉（しゅうさい）の引退に伴い、その名跡を毎日新聞社の仲介で日本棋院に譲渡。本因坊の名は、常にその時の実力第一位の者が名乗るものとなりました。1941 年（昭和 16 年）に第 1 期本因坊戦が開催されて以降、現在にまで引き継がれています。

主催　毎日新聞社、日本棋院、関西棋院
協賛　大和証券グループ

◆第 77 期本因坊戦熊谷市実行委員会
（熊谷市教育委員会中央公民館）
TEL 048-523-0895　FAX 048-523-0896

スポーツ熱中都市 熊谷

ARUKAS QUEEN KUMAGAYA

WOMEN'S SEVENS RUGBY FOOTBALL CLUB

アルカス熊谷の魅力をたっぷりお届け！





SAKURA、はぐくむ アルカス熊谷

輝け女性アスリート

応援しよう！アルカス熊谷

ラグビータウン熊谷を熱く盛り上げる！地域密着の７人制女子ラグビーチーム

熊谷市を拠点に活動する、７人制女子ラグビーチーム『ARUKAS QUEEN KUMAGAYA（以下アルカス熊谷）』は、日本各地を転戦して行われる『太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ』で年間王者になること、また一人でも多く日本代表『サクラセブンズ』をクラブから輩出し、五輪での金メダル獲得に貢献すること、そして、地元熊谷を世界一のラグビータウンにすることを目標に活動するチームです。

2014年に「NPO法人 ARUKAS KUMAGAYA」として運営組織が設立され、現在はトップチームの下部組織である育成カテゴリーも充実し、幼稚園児等の未就学児「キッズ」、小中学生の「アカデミー」、高校生の「ユース」が一貫指導を受け活動しています。









アルカス熊谷の情報はここからチェック！！

公式ホームページのほか、インスタグラムやツイッターなどの SNS でも情報を発信しています。大会の結果や育成カテゴリーの情報、地域貢献活動などの最新情報をチェックして、アルカス熊谷を応援しよう！！

◆ ラグビータウン推進課　TEL 内線 341

アルカス熊谷
関連情報ページ

紹介します♪



ARUKAS KUMAGAYA Q&A

松井 渓南（まつい けいな） 選手

吉岡中→深谷高校→立正大学

立正大学に在籍し、アルカス熊谷で活動している、熊谷市出身の選手です。中学・高校と男子ラグビー部に所属し、競技に打ち込んできた生粋のラグビー女子！スピードと俊敏性を武器に高校時代からアルカスのトップチーム入りし、チームの勝利に貢献しています。熊谷の出没グルメスポットは「元祖田舎っぺうどん」と「すみれ食堂」。

Q 「アルカス熊谷」ってどんなチーム？

A 社会人と学生が一緒にプレーしている数少ないチームです。足の速さやタックルの強さ、技術などそれぞれの選手の強みを出しながら日々高め合っています。今年度は新しく加わったコーチや選手も多いですが、明るく、魅力あるチームになってきていると思います！

Q ラグビー観戦の楽しさ、プレーすることの楽しさは？

A アルカスが行う 7 人制ラグビーは、15 人制と比べてスピード感が感じられる競技です。もちろん、迫力あるタックルなど、激しいプレーも見どころです。選手としては、チームを勝ちにつなげるプレーができたときがうれしさを感じる瞬間です！

Q 「ラグビータウン熊谷」について、どう思う？

A 生まれ育ったまちが、自分の取り組んでいるラグビーに力を注いでくれて、市民の皆さんの注目も高いのでうれしいです。最近は女子ラグビーの人口も増えてきたように感じます。また、ラグビータウンを象徴する「熊谷ラグビー場」はスタンドとの距離も近いので、選手も観客の皆さんも楽しめる、全国に誇れる施設だと思います！

Q 市民の皆さんにメッセージをお願いします！

A 試合やイベントなど、様々な機会を通じてアルカス熊谷のことを知ってもらいながら、皆さんと一緒にラグビーを楽しんでいきたいです！今年はウィメンズシリーズ「熊谷大会」は終わってしまいましたが、来年はぜひ、熊谷ラグビー場で私たちの応援をお願いします！

GO!GO! ARUKAS







GO!GO! ARUKAS

「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ」とは？

平成 26 年から開催されている女子 7 人制ラグビーの大会です。年間で 4 大会が開催され、2022 年は以下の会場で熱戦が繰り広げられます。各大会は初日に予選プール、翌日に決勝トーナメントの 2 日間で行われ、大会ごとの順位に応じてポイントが与えられます。そして、この 4 大会で最も多くポイントを獲得したチームが年間王者となります。

第 1 戦 熊谷大会 4 月 23 日（土）・24 日（日）
第 2 戦 静岡エコパ大会 5 月 14 日（土）・15 日（日）
第 3 戦 鈴鹿大会 6 月 4 日（土）・5 日（日）
第 4 戦 弘前大会 6 月 18 日（土）・19 日（日）

太陽生命 WOMEN'S SEVENS



祝

五家宝〝100年フード〟認定！

地域に愛される食文化

世代を超えて受け継がれ、長く地域で愛されてきた食文化について、文化庁は「100年フード」と名付けてPRする新制度を発表しました。

この度、熊谷市の「五家宝」が伝統の100年フード部門で認定されました。さらに、全国で認定された131件のうち、「五家宝」は、選考した有識者の中での評価が高く、全国で15件に与えられる「有識者特別賞」を受賞しました。

「五家宝」は〝熊谷〟だから生まれた

「五家宝」はもち米の「おこし種」と水あめを棒状に練り上げ、きな粉をまぶした菓子で、江戸時代後期以降、熊谷宿の名物として作られ、地域で長く愛されています。

熊谷では扇状地の土・水・気候を生かし、伏流水や湧き水、荒川の流れ、快晴日数の多さや日照時間の長さが好条件となり、多くの農作物が生産されてきました。特に、江戸時代以降、二毛作の改良や農業用水の整備によって、もち米や大豆、水飴の原料となる大麦が多く収穫できたことは、これらを原料とする五家宝にとって大きな意味がありました。

その後、中山道熊谷宿の水戸屋当主・水野市三郎が「五穀は家の宝」という願いを込めて製法を生み出し、その命名が定着化したものです。

五家宝の起源

五家宝の起源には諸説あり、北関東各地に伝承が残ります。

熊谷では、18世紀後半、旧奈良村の慈善家・吉田市右衛門が庶民に与えた焼き米の菓子を原点とする説があります。19世紀には、旧玉井村の清水庄次郎や高橋忠五郎らが改良を進める一方、20世紀には、五家宝の老舗「水戸屋」が全国的な販売を始めるなど、現代の「五家宝」の基礎を固めました。

ノーベル賞作家も愛した五家宝

ノーベル文学賞を受賞した川端康成は、熊谷の五家宝が好物だったことで知られています。熊谷高校出身の文芸編集者・竹田博さんに送った手紙には、「熊谷からの五家宝おめぐみありがたく拝受いたしました。好物ですので賞味させていただいております」と記しています。

参考：沢田豊行『熊谷の五家宝』・熊谷市立図書館『熊谷名物考』・埼玉県民俗文化センター「埼玉県諸職関係資料調査」ほか

◆江南文化財センター
TEL 048-536-5062

ぜひご賞味あれ！お土産にもぴったりです

地域の皆さんに愛される五家宝は市内各店でつくられ、販売されています。市ホームページに「五家宝マップ」を作成しました。各店舗のこだわりなどを掲載していますので参考にご覧ください。おやつに、お茶請けに、お土産に。ぜひ五家宝を。

◆スポーツ観光課 TEL 内線312

市ホームページ

今月の市報クイズのプレゼントは五嘉寶！詳しくは31ページへ。

●熊谷市役所（本庁舎） TEL 048-524-1111
●妻沼庁舎・妻沼行政センター TEL 048-588-1321
●大里庁舎・大里行政センター TEL 0493-39-0311
●江南庁舎・江南行政センター TEL 048-536-1521

大島副市長が就任しました

4月1日付けで、大島英司（おおしまえいじ）副市長（前国土交通省都市局都市政策課企画専門官）が就任しました。長谷川 泉（はせがわいずみ）副市長は再任し、副市長2人体制となります。市長の政策理念である「新熊谷プライドの創造」と、これを具体化した「まちを元気にする7つの基本政策」をスピーディかつ着実に推進していくため、組織体制の強化を図りました。

◆秘書課 TEL 内線 204



大島英司副市長

省エネエアコン定額支払いのモデル事業に応募しませんか？

熱中症対策等を目的とした環境省のモデル事業に、パナソニックコンシューマーマーケティング（株）と協働して取り組みます。毎月利用料を支払いながらエアコンを使用していただける方を募集します。

対象世帯 ①65歳以上の方がいる世帯
②18歳以下の方がいる世帯

エアコン機種 パナソニック社製
※省エネ性能に優れ、家族の見守り機能が付いています。



利用料（5年契約） 6畳用1,800円（税込み）/月、10畳用1,900円（税込み）/月

募集世帯 175世帯
募集期限 5月17日（火）
※詳しくは、市報同時配布のチラシまたは右記コードからからご確認ください。

◆環境政策課（江南庁舎）
TEL 048-536-1547

市ホームページ

見守り、支え、地域をつなぐ民生委員児童委員

民生委員児童委員（以下、民生委員）は、厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉の向上のために活動するボランティアで、それぞれの担当区域で活動しています。

どんな活動をしているの？

地域に暮らす身近な相談相手として、医療や介護、子育ての不安など、様々な相談に応じています。そして、その課題が解決できるよう、行政機関を始め、必要な支援への「つなぎ役」になります。

担当の民生委員が分からないときは？

右記または各行政センター福祉担当係へお問い合わせください。

どんな相談ができるの？

○子育ての身近な相談相手が欲しい
○高齢になり、一人暮らしが心細い
○各種福祉サービスについて
※民生委員には守秘義務がありますので、安心してご相談ください。



◆生活福祉課 TEL 内線 509

市のホームページに貴社のバナー広告を掲載しませんか？

市ホームページでは、各種手続方法のご案内を始め、子育て情報、事業者向け情報等、多様な情報を発信しており、**月間約40万件**以上のアクセスがあります。広告枠を配置しているトップページは、**月間約10万件**以上のアクセスがあります。

掲載料 6か月9万円（1か月単位の場合2万円）
※申込方法等、詳しくは右記コードからご確認いただくか、下記へお問い合わせください。

◆広報広聴課 TEL 内線 206

市ホームページ

熊谷市表彰条例に基づく表彰

4月2日、大里生涯学習センター「あすねっと」において、令和4年度熊谷市表彰式を挙行し、本市の文化の興隆、福祉の増進、産業の発展または自治の振興に顕著な功績のあった5人の方を、熊谷市表彰条例により表彰しました。

◆秘書課　TEL 内線 204



文化功労表彰　腰塚 秋夫氏（90歳　玉井在住）

腰塚秋夫氏は、昭和49年に熊谷市美術家協会会員となり、以来、事務局長、会長の要職を歴任するとともに、公募熊谷市美術展の発展に努めました。平成8年からは、熊谷市勤労者文化展運営委員会委員および審査員を務めるとともに、平成15年には第46回埼玉県北美術展実行委員長として県北展を成功へと導かれました。

また、長年にわたり写真を中心に市内美術団体や公民館事業において、講師として後進の指導を行ったほか、子どもたちの学校生活の一部をまとめた写真集の出版や、本市発行の熊谷市史への写真提供を通し、移り変わる郷土の記録を後世に残されるなど、本市における写真文化の振興および普及に多大な貢献をされました。



福祉功労表彰　松永 勲氏（78歳　中央在住）

松永勲氏は、平成23年に箱田地区社会福祉協議会会長に就任されて以来、地域福祉の向上に情熱を傾け、市民福祉の増進に大きく貢献されました。平成23年から社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会評議員、理事を歴任し、平成29年6月からは会長に就任され、地域に密着した福祉活動を積極的に推進されました。

さらに、平成29年から社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会の理事および埼玉県社会福祉協議会市町村社協連絡会副会長の要職を務められ、広域的な福祉の課題解決に尽力されました。

また、昭和41年から公立中学校教諭に奉職し、教育分野で活躍されるとともに、平成22年9月から熊谷市箱田宮本自治会長として、平成26年11月からは熊谷市自治会連合会副会長として、自治会活動にも貢献されました。



産業功労表彰　木村 進氏（73歳　柴在住）

木村進氏は、平成24年9月に熊谷市農業委員会委員に就任し、以来本市の農業生産力の向上および農業経営の合理化に大きく貢献されました。平成30年9月には、熊谷市農業委員会会長に就任され、行政機関や市内の菜種油製油業者との協働による「熊谷ナナイロプロジェクト」の立ち上げを主導し、農産物の6次産業化に尽力されました。

また、平成26年12月には、「農事組合法人 小原営農」の設立を先導し、平成29年には代表理事組合長に就任され、集落営農の確立に寄与されました。小原営農は、地域農業の持続的な維持・発展を支えた功績により、平成29年には「埼玉県農業大賞 地域貢献部門」の大賞を受賞し、令和3年には「豊かなむらづくり全国表彰事業」農林水産大臣賞に輝きました。



自治功労表彰　加賀﨑 千秋氏（82歳　佐谷田在住）

加賀﨑千秋氏は、平成11年5月、地域住民の厚い信望を得て、熊谷市議会議員に初当選され、以来5期20年の長きにわたり、熊谷市議会議員として地方自治の振興のため献身的な努力と情熱を傾け、本市の発展に大きく貢献されました。この間、市民経済常任委員会副委員長、議会運営委員会委員長の要職を歴任し、多くの課題解決に力を注がれました。

こうした氏の優れた政治手腕と質実剛健で公平誠実な人柄が多くの信頼を得て、平成15年に熊谷市議会副議長、平成17年12月に熊谷市議会議長に就任され、在任中は優れた指導力で議会内の意見を取りまとめ、効率的かつ円滑な議会運営に尽力されました。

また、熊谷市監査委員、大里広域市町村圏組合議会議員等として、広範にわたり活動し、多大な貢献をされました。



自治功労表彰　嶋野 正史氏（72歳　三ヶ尻在住）

嶋野正史氏は、昭和48年、本市に奉職し、以来平成30年に副市長を退任するまでの45年余りの長きにわたり、地方自治の進展に尽力し、市政の発展向上に多大な貢献をされました。この間、氏は、生活環境部長、環境部長および総務部長の要職を歴任し、幅広い業務全体を把握し、適切な判断力と助言、行動力により市政運営の中心となり、その力量を遺憾なく発揮されました。

こうした氏の長年にわたる幅広い行政経験と卓越した行政手腕が高く評価されて、平成22年4月に熊谷市副市長に任命されました。副市長在任中は、特例市の副市長として市政全般にわたって市長を補佐し、豊富な経験と知識を糧に強い指導力を発揮し、計画的かつ円滑な市政進展に多大な貢献をされました。

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

新型コロナウイルス関連情報をお知らせします！

※4月12日時点の情報です。

新型コロナワクチン追加（3回目）接種に関するお知らせ

▶ 12～17歳の方も追加（3回目）接種を受けられるようになりました

2回目の接種を完了した日から、6か月を経過した12歳以上の方に、追加（3回目）接種用の接種券を順次発送しています。接種券が届いた日から予約が可能です。

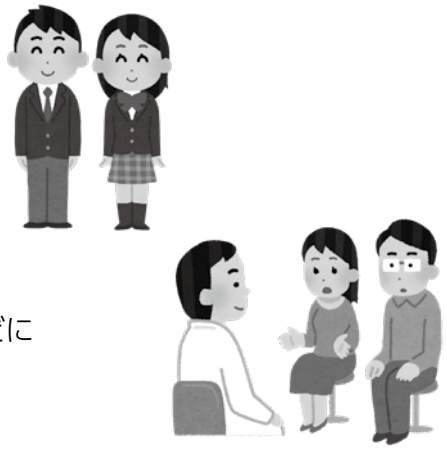
3回目接種を希望される方は、早期予約をお願いします。

※市ホームページや熊谷市コールセンターでは、ワクチン接種に関する最新情報をご案内しています。詳しくは、右記コードからご確認ください。

市ホームページ　厚生労働省ホームページ

■使用するワクチン

○ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチン
※12～17歳の方は、ファイザー社のワクチンを使用します。



■ワクチン接種に当たっての注意点等について

○12～15歳の方は、保護者の同意と立会いが必要です。
○接種は任意です。接種の強要や接種していない人に対して差別的な対応をしてはいけません。
○ワクチン接種についての疑問や不安があるときは、かかりつけ医などにご相談ください。

■接種当日の持ち物

○接種券の同封された封筒一式（予診票にはあらかじめ、必要事項をご記入ください）
○本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証等）

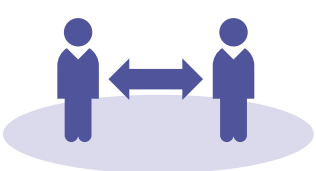
■予約方法

予約方法	専用予約サイトで予約する	コールセンターで予約する
	右記コードからご確認ください。 初回のログインIDは接種券番号、パスワードは生年月日です。 (例)昭和30年1月1日生まれの場合、パスワードは19550101 熊谷市ワクチン接種情報サイト	◆熊谷市ワクチン接種コールセンター **電話の掛け間違いにご注意ください。** TEL 048-578-5097 (日曜日・祝日を除く8:30～17:15) **聴覚障害の方向け**　FAX 048-522-3869

引き続き「基本的な感染症対策」を徹底しましょう！

ワクチン接種後も「会話時はマスク着用」、「手洗い」、「ゼロ密を目指す」、「換気」など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

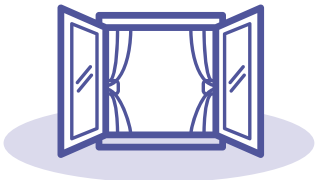
◆健康づくり課　TEL 048-528-0601



密接
しない



密集
しない



密閉
しない

不妊・不育症の検査費および治療費等を助成します

少子化対策の一環として不妊・不育症の検査および治療を受けた方で一定の要件を満たす方に対して費用の一部を助成しています。なお、令和３年１月１日以降に終了した治療については、所得要件は撤廃、事実婚の方も対象になります。

◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

助成対象	助成内容	対象年齢	所得要件	助成額・回数
不妊検査	夫婦で受けた不妊検査	妻の年齢43歳未満	無	3万円(千円未満切捨て)を限度に夫婦につきそれぞれ1回限り
不育症検査	夫婦で受けた不育症検査または妻のみが受けた不育症検査		無	
不妊治療※	特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦	無	**有**	1年度当たり10万円を限度に通算5年度
不育症治療	不育症治療で、健康保険の適用とならない治療	無	**有**	1年度当たり30万円を限度に通算5年度

※保険適用後（令和４年４月１日以降）の助成制度については、詳細が決まり次第お知らせします。

熊谷市国保・後期高齢者医療制度 人間ドック・脳ドック助成制度

人間ドック助成指定医療機関

	医療機関名	電話番号
市内	あいざわクリニック	048-520-1730
	いのクリニック	048-528-8300
	かくたクリニック	048-501-0771
	籠原病院	048-532-6747
	くぼじまクリニック	048-533-7511
	熊谷生協病院	048-524-3841
	熊谷総合病院	048-521-0065
	熊谷福島病院	048-525-2522
	埼玉慈恵病院	048-521-0321
	しぶや医院	048-522-7022
	清水内科	048-526-1530
	たがやクリニック	048-522-4480
	千島内科クリニック	048-530-6446
	ティーエムクリニック	048-533-8836
	藤間病院総合健診システム	048-524-0146
	平田クリニック	048-520-2255
	松井医院	048-522-1680
	三輪医院	048-521-0773
	ゆうあい内科・脳神経クリニック	048-522-8880
	吉田医院	048-521-1083
市外・県外	岩崎医院（深谷市）	048-572-8181
	小川赤十字病院（小川町）	0493-72-2333
	埼玉成恵会病院（東松山市）	0493-23-1221
	東松山医師会病院健診センター（東松山市）	0493-25-0232
	東松山市立市民病院（東松山市）	0493-24-6111
	深谷寄居医師会メディカルセンター（深谷市）	048-572-2411
	堀江病院（群馬県太田市）	0276-38-5110



対象　満30歳以上（申請当日）の熊谷市国保被保険者または後期高齢者医療制度の加入者

助成額　人間ドック・脳ドックのいずれかを１年度１回３万円（3万円に満たないときはその額）

申請方法　①指定医療機関に検診日を直接予約します。②印鑑（朱肉使用のもの）・保険証を持参し、下記、または各行政センター市民担当係、さくらめいと出張所に**受検前に申請し**、決定通知書を受け取ります。
（さくらめいと出張所では申請の取次ぎのみ行います）
③当日、予約した指定医療機関に②の決定通知書を提出すると、検査料から助成額を差し引いた金額で受検できます。

※人間ドックの助成を選択した方は、特定健診または長寿健診の検査は受けられません。

◆保険年金課　TEL 内線 360（国保）、302（後期）

脳ドック助成指定医療機関

	医療機関名	電話番号
市内	籠原病院	048-532-6747
	関東脳神経外科病院	048-521-3133
	熊谷総合病院	048-521-0065
	埼玉慈恵病院	048-521-0321
	埼玉県立循環器・呼吸器病センター	048-536-9900
	中央脳神経外科	048-529-2525
	西田クリニック	048-525-2100
	まつだ整形外科クリニック	048-567-0753
	ゆうあい内科・脳神経クリニック	048-522-8880
市外	石井クリニック（行田市）	048-555-3519
	いしばし脳神経内科クリニック（深谷市）	048-598-7878
	磯部クリニック（深谷市）	048-575-1131
	小川赤十字病院（小川町）	0493-72-2333
	小暮医院（深谷市）	048-587-1262
	埼玉成恵会病院（東松山市）	0493-23-1221
	東松山市立市民病院（東松山市）	0493-24-6111
	深谷寄居医師会メディカルセンター（深谷市）	048-572-2411

事業者の皆様、ぜひご登録を！「チャレンジ・ステージくまがや」https://www.bear-v.com/ 登録料無料！ ◆商工業振興課 TEL 内線 467

●熊谷市役所（本庁舎）　〒360-8601　宮町2-47-1　TEL 048-524-1111
●大里庁舎・大里行政センター　〒360-0195　中曽根654-1　TEL 0493-39-0311

5月の献血　とき　5月30日（月）13時～16時　ところ　市役所本庁舎
◆健康づくり課　TEL 048-528-0601

令和4年度 敬老会補助金についてお知らせします

市では、各地区の敬老会主催者（自治会・公民館・地区社会福祉協議会・施設等）に対し、敬老会実施に要した費用を一部補助します。

補助金の対象者　9月1日現在、市内に住所を有する75歳以上の方（令和5年4月1日までに75歳になる方）

敬老会補助金対象者名簿（主催者閲覧用）の公開

市では、昭和23年4月1日以前に生まれた方の住所・氏名・生年月日・年齢が記載された「敬老会補助金対象者名簿（主催者閲覧用）」を、主催者から申請があった場合に適正に公開しています。

名簿への掲載を希望しない方は、申出が必要です

申出方法　長寿いきがい課（本庁舎1階）および各行政センター福祉担当係の窓口にある申出書に必要事項を明記し、5月16日（月）～30日（月）に提出してください。（土・日曜日を除く8:30～17:15）

※名簿に掲載しない場合でも、敬老会の招待状・記念品送付の有無は、主催者の判断で行っています。



◆長寿いきがい課
TEL 内線290

頭と体の体操教室（一般介護予防事業）に参加しませんか？

対象　65歳以上の市民の方（介護度の有無に関係なく、どの会場にも参加可）
内容　認知症予防と筋力向上の体操、口腔（こうくう）と栄養に関する教室を、6月から各会場で開催します。
持ち物　介護保険被保険者証

申込み　1回毎に、下表の申込先に必要な持ち物をご確認の上、参加希望日の1週間前までにお申し込みください。

◆長寿いきがい課　TEL 内線217

会　場	と　き	定　員	費　用	申込先
ひかわ荘（弥藤吾1755）	第2・4水曜日 13:00～	30人	300円	048-589-2328 しあわせの里
永寿苑（西別府1599-5）	第2・4火曜日 10:00～	25人	500円	048-533-2022
玉の緒（大塚179-2）	第1・3金曜日 10:30～	16人	200円	048-527-3555
ぬくもり（石原510）	第2・4金曜日 14:00～	15人	500円	048-598-5755
埼玉慈恵病院（石原3-208）	第1・3水曜日 13:00～	10人	330円	048-521-0321
クイーンズビラ（太井1777-1）	第2・4日曜日 10:00～	10人	100円	048-523-8855
ルーエ（川原明戸471-3）	第1・3水曜日 14:00～	20人	300円	048-531-3010
熊谷ホーム（新堀1140）	第1・3火曜日 10:00～	20人	300円	048-532-6910
いずみ熊谷（平戸212-1）	第2・4金曜日 14:00～	10人	100円	048-598-5470
はなぶさ苑妻沼地域交流サロン（弥藤吾281-2）	第2・4火曜日 10:00～	25人	300円	048-533-0003 はなぶさ苑 サービス推進課
はなぶさ苑地域交流センター（玉井372-1）	第2・4水曜日 10:30～	30人	300円	
はなぶさ苑足湯処仲町（仲町1）	第2・4火曜日 13:30～	15人	300円	
はなぶさ苑荒川デイサービスセンター（伊勢町375-1）	第2・4木曜日 10:00～	15人	300円	

後期高齢者医療制度から大切なお知らせ

医療費の窓口負担割合が２割に変更となります

一定以上の所得のある方の負担割合が変わります

10月1日（土）から、後期高齢者医療被保険者のうち、一定以上の所得のある方は、現役並み所得者（窓口負担割合３割）の方を除き、医療費の窓口負担割合が**２割**になります。

これに伴い、令和４年度の後期高齢者医療被保険者証は、例年の７月中の一斉更新とは別に、９月中にも再度、被保険者証の一斉更新を行います。９月中の更新分からは、被保険者証の窓口負担割合の表示が「1割」、「2割」、「3割」の３種類のいずれかの表示となります。

２割負担となる方には配慮措置があります

２割負担となる方は、施行後３年間（令和７年９月30日まで）、１か月の外来医療の窓口負担割合の引き上げに伴う負担増加額が3,000円（入院医療費は対象外）までに抑えられます。配慮措置を超えた医療費分については、事前登録の口座へ高額療養費として後日払い戻されます。

※詳しくは、右記コードからご確認いただくか、保険年金課へお問い合わせください。

市ホームページ

医療費窓口負担割合の見直しに関するお問合せ
◆厚生労働省コールセンター
TEL 0120-002-719

◆保険年金課　TEL 内線 278、302

国民年金の任意加入制度をご存じですか？

国民年金では、ご本人の申出により、保険料の納付済み期間が40年間（480月）に満たない場合であって、厚生年金・共済組合に加入していないときは、60歳から65歳になるまでの間、任意加入して年金額を増やすことができます。なお、老齢基礎年金受給のための期間を満たしていない方は、特例的に65歳以上70歳到達までの間も任意加入することができます。（昭和40年4月1日以前に生まれた方に限る）また、海外に在住する日本国籍の方も国民年金に任意加入することができます。

令和４年度の保険料　月額16,590円

※老齢基礎年金の繰上げ支給受給の方や厚生年金・共済組合加入の方は任意加入できません。

申請に必要な物　年金手帳、基礎年金番号通知書、マイナンバーを確認できる書類のいずれか１点、本人確認書類（運転免許証など）、預貯金通帳、通帳届出印

※65歳～70歳になるまで加入する場合、これらのほかに戸籍謄本が必要となります。

◆保険年金課　TEL 内線 277
◆各行政センター市民担当係
◆熊谷年金事務所
TEL 048-522-5012（音声案内２番のあと２番）

口座振替推進キャンペーンを実施します

キャンペーン期間中に、下記対象条件を全て満たした市税等の口座振替を登録した方の中から抽選で300人に「まち元気」熊谷市商品券1,000円分をプレゼントします。

対象税目　市民税・県民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税

対象条件	
	新規の口座振替申込みである
	口座振替の申込税目に令和４年度課税がある
	令和３年度課税までに市税の滞納がない
	抽選時点で申込税目の口座振替を継続している



「まち元気」熊谷市商品券

登録方法　納税通知書、預（貯）金通帳、金融機関お届け印を持参し、５月11日（水）～８月31日（水）に金融機関窓口でお申し込みください。

※口座振替について、詳しくは右記コードからご確認ください。

◆納税課　TEL 内線 257

市ホームページ

5月は赤十字運動月間です。活動資金へのご協力をお願いします。◆日本赤十字社埼玉県支部熊谷市地区　TEL 048-588-2888